



第149回 システム自然科学研究科セミナー

クイバーの表現とパーシステントホモロジー

講師： 浅芝 秀人 先生（静岡大学理学部 教授）

日時： 8月30日（木） 14:00～15:00

場所： 名古屋市立大学山の畑キャンパス 4号館3階 小講義室 1

概要

クイバーの表現論がどのように位相的データ解析に応用されているか解説する。

生の入力データは、タンパク質の分子の位置の集合、ガラス分子の位置の集合などで、これを抽象的に捉えると（3次元）ユークリッド空間内の点の集まりとなる。これをポイントクラウドとよぶ。このデータを解析することが位相的データ解析の大きな目標である。このデータからパーシステントホモロジーを求めると、 A_n 型クイバーの表現となる。この表現を調べることによって、もとのポイントクラウドの情報が得られる。

連絡先：河田成人（内線5032）